



開かいた9拓

校訓
自主 協力 忍耐

教育目標 志をもって意欲的に学び、豊かな心でたくましく生きる児童生徒
(かいたっ子)の育成

㊦しこい子 ㊦たわりのある子 ㊦くましい子

文責 原中 昭一

中学部 生徒会活動 本の読み聞かせの取り組み

小中一貫校としてこれまで取り組んできました中学生による小学生への本の読み聞かせをこの7月から4年ぶりにスタートさせました。中学部の生徒会「学習・図書委員会」の生徒たちが、9年生は1、2年生に、8年生は3、4年生に、7年生は5、6年生に昼休みの時間に図書館で絵本の読み聞かせをおこないました。本校はでは学習の基礎として読書活動を重視していて、毎日、朝読書の時間を設定して本に親しむ機会をもっているところです。



今回の中学生による本の読み聞かせでは、たくさんの小学生が図書館に集まり、楽しい時間を過ごしていました。本の読み聞かせによるメリットとして、感情が豊かになる、想像力を育む、集中力が高まる、言語力の向上が期待できる等が上げられます。2学期には、読書月間も設定されているようです。

最近、高校入試の問題では、国語科のテストに限らず全ての教科において読解力を必要とする問題が非常に多くなってきています。このような取り組みを通じて、本校の子どもたちには、本の楽しさに気付いてくれることを期待しています。

2年生は町探検に出かけました

7月7日と11日の2日間、2年生は、生活科の学習で町探検に出かけました。私たちの住んでいる地域について知るための学習です。穎田子ども園や穎田グラウンド、穎田支所、穎田郵便局など普段なにげなく見かける建物やお店、公共施設など校区内を歩いてまわりました。穎田校では、「ふるさとを愛し、将来の夢や希望がもてる児童・生徒の育成」を目標に掲げ、生活科・総合的な学習の時間に取り組んでいます。



中期縦割り掃除の取り組みについて



6月27日(火)・28日(水)・7月4日(火)の3日間、「中期縦割り掃除」の取り組みを行いました。中期縦割り掃除を通して、中期(5・6・7年生)の交流を深め、「サイレント掃除」を意識し、学校をきれいにする活動を仲間と協力しながら活動することをねらいとしています。また、7年生の中期リーダーとしての自覚を持たせることもこの取り組みの重要な意味をもっています。今回の取り組みでは、7年生が①集合、②集中、③目標(重点目標箇所の掃除)を意識させ、リーダーシップを発揮して、頑張っていました。中期の集団で協力して取り組み、小学部の児童にとっても先輩の良いところをたくさん吸収するよい機会となりました。



中体連 総合体育大会が開催されています

9年生にとっては、部活動最後の大会が開催されています。それぞれの部活動生は、がんばって活動を行ってきました。そして、以下の部活動が嘉飯大会を突破し、筑豊大会への進出を決めています。陸上部、テニス部女子(団体戦 準優勝)、テニス部女子個人(5位 田中玲海さん・高野実咲さん)水泳部 女子の部団体 準優勝、個人の部(100m 平泳ぎ 優勝:秦まなみさん、200m 個人メドレー 優勝:秦まなみさん)です。水泳部の秦さんは、筑豊大会でも同じ2種で優勝し、福岡県大会出場が決まっています。みなさんの今後の活躍を期待しています。



スパイラルタイムの取り組み

穎田校は、小中一貫校として特色ある教育活動を進めています。その1つに中学生が小学生の勉強を教える「スパイラルタイム」があり、1年間に3回実施しています。

1学期は、6月28日に9年生が、3、4年生の教室に向向いていきました。中学生が先生役になって、3年生には、「国語辞典の使い方」、「かけ算と割り算」、「時刻と時間」、4年生には、「1桁で割るわり算の筆算」や「億をこえる数」を定着させる活動に関わりました。小学生の目線に立って、自分の経験をもとに考え、教える姿が見られました。学力向上に向け、スパイラルタイムや、朝学習の時間などで既習内容を繰り返し学習することにより、本校は基礎・基本の定着を図っています。9年生にとっても「小学生の勉強の復習になってよかったです」や「自分が、前に教えてもらっていた時のことを思い出しながら、みんなに教えることができ嬉しかったです」、「思っていたより教えられたし、分かってもらえたのでよかったです。自分の自信にもなりました」などの感想があり、小中の人間関係を構築するとともに自尊感情を高める取り組みにもつながったと感じています。



